

書籍紹介

名称	発行	著者名	発行元	発行年月日	値段	紹介URL
扶桑国王蘇我一族の真実	新人物往来社	渡辺豊和	〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-18-3錦ニビル 11(営業)	2004年7月10日	本体2800円+税	http://www.jinhutsu.co.jp/



内容紹介
五世紀の半ばユーラシア大陸の北部シベリアの大平原を横切って北海道に渡り東北地方を経由して飛鳥で王権を確立した。ペルシア系トルコ人の騎馬集団があった。蘇我氏である。古代史の通説をくつがえし全く新たな視点で日本文化の起源に迫る。現在まで脈々と続く火の信仰、祭祀は蘇我氏によってもたらされたゾロアスター教の痕跡を示す。

名称	発行	著者名	発行元	発行年月日	値段	紹介URL
2100年庭園曼荼羅 都市	建築資料研究社	渡辺豊和	〒171-0014 東京都豊島区池袋2-7-11日建学院2号館 11	2004年9月30日	本体2400円+税	http://www.ksknet.co.jp/book/



内容紹介
一九九五年の阪神大震災によって失われた人々の鎮魂をこめて一〇〇年後の神戸の都市像を構想した。庭園が曼荼羅のように配置され自動車交通は全面廃棄される。市街地面積を従来の四分の一に縮小し残余の四分の三は農地緑地に還元する。都市風景の変革を提案しあわせて都市と建築の再生の方策を提示。日本の国土はこうして変革しなければ未来はない。

名称	発行	著者名	値段
『今さら聞けない日本史のツボ』 『今さら聞けない戦国史のツボ』	日本文芸社刊	加来耕三監修 鈴木旭著	定価500円

内容紹介

いずれも、日本文芸社『学校で教えない教科書シリーズ』の内、ベストセラーブックスとして特筆される筆者の三部作『面白いほどよくわかる世界史』『面白いほどよくわかる日本史』『面白いほどよくわかる戦国史』のリニューアル本として発売されたもので、定価500円というのが狙い目の話題のニューブックス。販売ルートも書店ではなく、コンビニ大手セブンイレブンの流通ル

トに乗せるといふ辺りに営業戦略も新しい工夫がみられる。と言つのも読者対象を最初から活字に不慣れなマンガ世代に広げようということらしい。新しいことが大好きな著者鈴木旭氏の感覚がピタリと嵌まるか。日本文芸社は大いに期待しているところ。

いまのところは、順調な売れ行きらしいが、後は天の神のみぞ知る。



写真：奈良県益田の岩船